



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名 株式会社サガミホールディングス 上場取引所 東・名
 コード番号 9900 URL <https://www.sagami-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 修二
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 川口 奈央 (TEL) 052-737-6000
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	13,772	2.5	284	△29.7	320	△26.0	189	△25.9
2019年3月期第2四半期	13,430	1.6	405	△24.4	433	△24.7	255	△41.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 178百万円(△30.5%) 2019年3月期第2四半期 257百万円(△44.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2020年3月期第2四半期	円 銭 7.17	円 銭 —
2019年3月期第2四半期	9.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	19,287	14,123	73.2
2019年3月期	19,845	14,057	70.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 14,118百万円 2019年3月期 14,056百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2020年3月期	—	0.00			
2020年3月期(予想)			—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,700	0.2	600	△16.1	630	△17.6	140	82.9	5.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	26,501,784株	2019年3月期	26,501,784株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	16,772株	2019年3月期	16,722株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	26,352,357株	2019年3月期2Q	26,352,257株

(注) 「株式給付信託(BBT)」制度に関する資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有する自社の株式は、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めておりますが、上記自己株式に含まれておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年9月30日)におけるわが国経済は、輸出に陰りが出始める一方で個人消費や企業の設備投資など堅調な内需により回復基調で推移しましたが、米中の貿易摩擦の影響や英国の合意なきEU離脱への懸念などにより、引き続き不安定な状況にあるといえます。

外食産業におきましても、労働需給の逼迫による人件費の上昇や、食材価格の高騰などに加え、業種・業態の垣根を越えた顧客獲得競争も激化しており、取り巻く経営環境は厳しさを増しております。

このような環境のもと当社グループは、お客様起点思考の視座をグループ全社で堅持しながら、店舗の改革を進めると共に、当社ビジョン「No.1 Noodle Restaurant Company」を共有し、①事業基盤の強化②収益力の向上③成長戦略の推進を柱に取り組んでまいりました。

(各事業部門)

① 和食麺類部門

和食麺類部門では、当社主力業態である「和食麺処サガミ」において、全店販売促進企画として「クーポン券配布企画」を2回、「大感謝祭」を1回、「料理フェア」を4回、生ビールキャンペーンを1回実施いたしました。また、広告宣伝として、季節メニューをピックアップしたテレビCMを3回実施したことに加え、新たな取り組みとしてSKE48メンバーによる商品PR動画(YouTube)『話食推しメン処サガミ』を毎月1話、計6話(1話×3回、合計18回)リリースいたしました。これにより、既存店売上高は前年同一期間に対して1.0%増となり、既存店客数は前年同一期間に対して0.9%増、客単価が前年同一期間に対して0.1%増となりました。

店舗関係では、「和食麺処サガミ 金沢松村店」(5月)を石川県金沢市に出店いたしました。一方で、契約満了により「和食麺処サガミ いずみ中央店」(4月)、「和食麺処サガミ 厚木文化会館前店」(9月)を閉鎖いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数は134店舗であります。

② 味の民芸部門

味の民芸部門では、全店販売促進企画として「料理フェア」を5回実施したほか、「スクラッチカード配布企画」を2回、「改元記念メニュー」、「うどん食べ放題企画」、「感謝祭」を各1回実施いたしました。

店舗関係では、契約満了により「味の民芸 小田原店」(5月)を閉鎖いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み56店舗であります。

③ どんどん庵部門

どんどん庵部門では、全店販売促進企画として「どんどん祭」を1回実施したほか、「料理フェア」を4回実施いたしました。

店舗関係では、愛知県豊田市に「どんどん庵 豊田逢妻店」(5月)を出店したほか、「製麺大学 神の倉店」を「どんどん庵 神の倉店」(6月)に業態転換いたしました。

なお、当第2四半期末での店舗数はFC店舗を含み36店舗であります。

④ その他の部門

その他の部門では、団欒食堂「あいそ家」において、「料理フェア」を4回、「東邦高校優勝企画」、「感謝祭」を各1回実施いたしました。大型セルフうどん店「製麺大学」においては、「料理フェア」を5回、折込みチラシによるお客様感謝企画を2回実施いたしました。

国内店舗関係では、「濱町 上大岡店」(6月)、「水山 丸の内オアゾ店」(7月)を閉鎖いたしました。

海外店舗関係では、ベトナムに「水山 タイバンルン店」(4月)を出店いたしました。

なお、当第2四半期での店舗数はFC店舗を含み38店舗となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は13,772百万円、営業利益は284百万円、経常利益は320百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は189百万円となり、当第2四半期末のグループ店舗数は264店舗であります。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、19,287百万円と前連結会計年度末比557百万円の減少となりました。流動資産は前連結会計年度末比736百万円減少し5,444百万円、固定資産は178百万円増加し13,842百万円、流動負債は前連結会計年度末比392百万円減少し3,204百万円、固定負債は231百万円減少し1,958百万円、純資産は66百万円増加し14,123百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に発表した連結業績予想から修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,833,473	4,017,030
受取手形及び売掛金	336,354	298,887
商品及び製品	93,343	103,897
原材料及び貯蔵品	297,090	470,735
その他	621,677	554,701
貸倒引当金	△809	△809
流動資産合計	6,181,128	5,444,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,541,791	2,829,792
機械装置及び運搬具（純額）	416,296	449,924
土地	6,759,178	6,825,995
その他（純額）	306,506	254,236
有形固定資産合計	10,023,772	10,359,948
無形固定資産		
のれん	503,293	452,963
その他	182,690	160,367
無形固定資産合計	685,983	613,330
投資その他の資産		
投資有価証券	693,817	722,113
長期貸付金	189,265	170,128
差入保証金	1,714,059	1,612,708
繰延税金資産	204,083	177,433
その他	153,061	187,153
投資その他の資産合計	2,954,286	2,869,537
固定資産合計	13,664,043	13,842,817
資産合計	19,845,171	19,287,259

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	698,716	682,001
1年内返済予定の長期借入金	348,060	345,084
未払金	1,789,939	1,446,362
未払法人税等	120,382	113,178
賞与引当金	198,450	196,988
店舗閉鎖損失引当金	14,682	14,603
その他	426,951	406,408
流動負債合計	3,597,183	3,204,626
固定負債		
長期借入金	1,306,382	1,147,818
長期未払金	211,523	204,691
株式給付引当金	23,189	19,301
退職給付に係る負債	1,405	2,865
資産除去債務	522,294	474,871
長期預り保証金	87,262	83,662
その他	38,526	25,782
固定負債合計	2,190,582	1,958,992
負債合計	5,787,765	5,163,619
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,178,109	7,178,109
資本剰余金	4,280,379	4,280,379
利益剰余金	2,682,907	2,739,587
自己株式	△186,413	△183,299
株主資本合計	13,954,982	14,014,776
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94,165	112,760
為替換算調整勘定	7,587	△8,862
その他の包括利益累計額合計	101,752	103,897
非支配株主持分	670	4,965
純資産合計	14,057,405	14,123,639
負債純資産合計	19,845,171	19,287,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	13,430,747	13,772,776
売上原価	4,085,733	4,252,752
売上総利益	9,345,014	9,520,024
販売費及び一般管理費	8,939,653	9,235,064
営業利益	405,360	284,960
営業外収益		
受取利息	979	861
受取配当金	9,691	11,331
為替差益	—	13,569
雑収入	22,283	11,370
営業外収益合計	32,954	37,132
営業外費用		
支払利息	918	1,615
為替差損	3,536	—
雑損失	541	247
営業外費用合計	4,996	1,863
経常利益	433,318	320,229
特別利益		
事業譲渡益	—	80,000
保険解約益	16,000	6,000
その他	—	12
特別利益合計	16,000	86,012
特別損失		
固定資産除却損	4,380	2,339
減損損失	46,001	133,411
その他	4,334	2,565
特別損失合計	54,716	138,317
税金等調整前四半期純利益	394,601	267,925
法人税、住民税及び事業税	121,510	75,557
法人税等調整額	17,562	15,286
法人税等合計	139,073	90,843
四半期純利益	255,528	177,081
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	37	△12,024
親会社株主に帰属する四半期純利益	255,491	189,105

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	255,528	177,081
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,898	18,594
為替換算調整勘定	3,624	△16,998
その他の包括利益合計	1,726	1,596
四半期包括利益	257,255	178,677
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257,148	191,250
非支配株主に係る四半期包括利益	106	△12,572

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	394,601	267,925
減価償却費	249,000	278,367
減損損失	46,001	133,411
のれん償却額	52,913	50,329
事業譲渡損益(△は益)	—	△80,000
為替差損益(△は益)	3,536	△13,569
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,057	△1,462
株式給付引当金の増減額(△は減少)	2,286	△3,888
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8	1,459
店舗閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	5,184	△79
受取利息及び受取配当金	△10,670	△12,192
支払利息	918	1,615
固定資産除却損	4,380	2,339
受取保険金	△16,000	△6,000
売上債権の増減額(△は増加)	18,327	37,467
たな卸資産の増減額(△は増加)	△39,097	△184,199
仕入債務の増減額(△は減少)	△31,134	△16,715
未払金の増減額(△は減少)	△63,147	△150,804
その他	△10,222	△131,724
小計	595,832	172,279
利息及び配当金の受取額	9,815	11,411
利息の支払額	△968	△1,671
保険金の受取額	16,000	6,000
法人税等の支払額	△132,827	△15,135
営業活動によるキャッシュ・フロー	487,851	172,884
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△377,362	△920,078
貸付けによる支出	△35,956	△46,676
差入保証金の差入による支出	△13,254	△15,500
差入保証金の回収による収入	69,797	173,996
事業譲渡による収入	—	80,000
その他	△32,853	34,498
投資活動によるキャッシュ・フロー	△389,628	△693,760

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,500,000	27,865
長期借入金の返済による支出	△254,596	△189,405
自己株式の取得による支出	△449	△66
配当金の支払額	△131,184	△131,694
非支配株主からの払込みによる収入	—	16,866
リース債務の返済による支出	△26,130	△18,074
自己株式の売却による収入	1,017	3,180
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,088,657	△291,327
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,018	△4,239
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,188,899	△816,442
現金及び現金同等物の期首残高	3,796,620	4,833,473
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,985,519	4,017,030

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。